

皆実小学校だより

みなみかぜ

平成19年7月号

昨年の7月号で一年生の朝顔が花盛りとお伝えしましたが、今年は遅く植えたので、咲いている花はまだほんの一部です。もう一つ、「今年の初夏は猛暑です」と書きましたが、こちらの方は、昨年同様、雨が降らない日はとても暑く、昨年より2週間遅く始めた水泳指導は、水温・気温を気にすることなく実施でき、子どもたちもとても楽しみにしているようです。

7月の努力目標

生活目標...身の回りを清潔にしよう。

保健指導...夏を元気に過ごそう。

安全目標...夏を楽しく安全に過ごせるよう工夫しよう。

給食目標...後片づけを上手にしよう。

地域の方と学習活動を通して交流を図る

核家族化の進展にともなって一時期子育ては、保護者と学校が行うものという考えもありましたが、近年は、地域の教育力活用の重要性が見直され、登下校の安全などについては地域の方の見守りによって守られている状況でもあります。ただ「地域の方」と言えばすぐ「壮年の方」をイメージしがちですが、保護者も地域の方ですし、幼児、中・高校生、大学生も地域の方です。そして、ご近所に迷惑をかけないことなど、児童にはコミュニティの中で助け合って生活していることをつたえなければなりません。

本校では今年度の目標のひとつとして、「校外の人材を活用し、学習を通して地域の人々との交流を図る。」ことを掲げています。これまで、例えば、隣接する皆実保育園との交流や食育でお招きする多くの講師の方、読み聞かせサークル「みなみかぜ」の皆さんによる活動、1年生が「皆実学区老人クラブ」の皆さんから昔遊びを教えていただくなど、様々な取り組みを行っています。今年度はさらに、3人のふれあい推進員の先生、特別支援アシスタントの先生、学習支援をいただいている学生ボランティアの方、1年生とたんぼぼ学級の水泳指導を支援して下さる地域ボランティアの方、など、様々な方に支援をいただいています。このような取り組みを通して、児童には「自分が育っているところは家庭と学校だけではないんだ。地域の方にもお世話になっているんだ。」という気持ちが少しでも育ってくれればと願っています。

皆実小学校の6月 ~様々な教育活動に取り組んでいます~

【さわやかあいさつ運動】



22日(金)の朝、雨の中でしたが、計画委員と担当教諭が正門の前と、東門を入った所に立ち、登校してくる児童にあいさつをすることによって、爽やかなあいさつと安全の日についてアピールしました。

【今年度の食育に関わる学習が本格化しています】

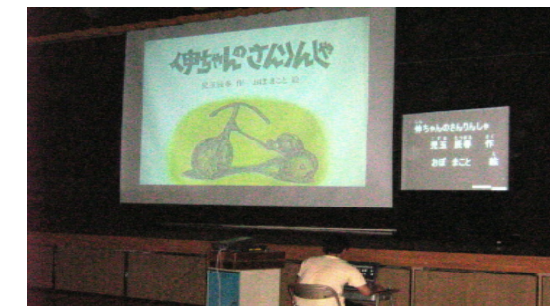


今年も5年生は、市農林水産振興センターの永木さんに来校いただき、田植えの指導を受けました。豊作になることを願っています。

【62回目の原爆忌を前に全校で命や平和について考えました。】



今年から栄養教諭として食育にかかわる授業の指導者として学習を展開することもあり、積極的に食育指導にあたっています。



毎年6月は学校朝会を2回行い、その1回は平和教育として映画やビデオを見せて、原爆記念日を前に命や平和について考えさせています。今年、平和資料館に展示してある三輪車をテーマにした絵本をビデオ化した「伸ちゃんのさんりんしゃ」を見せました。絵本を題材にしているので命や平和について低学年にも分かり易い内容でした。

7月5日(木)9:00~11:10に、児童会の行事として「サマーフェスティバル」を行います。いろいろな遊びを楽しみながら友だちと仲良くなるとともに、児童が主体的に活動する力を育てる学習です。学習時間ですので、児童の活動に参加したり、写真撮影等をご遠慮いただければと思いますが、児童が力を合わせて活動している様子をご参観いただければと思います。なお、参観の際は、必ず腕章を着用して学校内を回られるようお願いいたします。スリッパなどをご持参ください。

8月6日(月)は登校日として、8:00より平和記念式典の中継を見た後、運動場にて「いしぶみの集い」、その後皆実小サマースクールを行います。夏季休業(夏休み)中ですので、出欠席には関わりはありませんが、ヒロシマに起こったことを知り、命の尊さや平和を守ることの大切さについて考える大切な行事ですので、できるだけ児童を登校させるようご配慮ください。登校は8:00までに、下校は10:00の予定です。(詳しくは皆実小サマースクール、水泳特別指導とともに後日プリントを持ち帰らせてます)

8月25日(土)には、環境美化作業を行います。事前の参加申込では、多くの申込をいただき、ありがとうございました。地域の方、運動施設開放利用団体の皆さんも参加していただく予定です。

今年度より広島市では2学期制が本格的実施され、小学校では本校をはじめ124校88%の学校が、中学校は61校97%が行っています。今年度の広島市全体の取り組み状況がまとまりました。本校では、大きな行事は実施時期の日程を変えた程度でスタートしましたが、かなり大きく変わった小学校もあるようです。

まず、春に運動会を行った学校が、昨年の18校から今年69校に増えています。その結果秋の実施は122校から72校に減っています。

野外活動の実施は、昨年度10月が一番多く36校、次が6月の28校でしたが、今年度は7月の35校が一番、次が10月の28校です。

また、修学旅行は、昨年度10月が一番多く45校、次が5月の44校でしたが、今年度は10月の53校が一番、次が11月の28校です。また、昨年7月は0校でしたが、今年は7月に6校が修学旅行に行くようです。

さて、導入の目的のひとつは「各学校でこれまでの教育活動を見直す、主体的・弾力的にまたゆとりをもって教育課程を編成する。」ということですが、その評価は前期もしくは1年間が終わってみないと分かりません。前期終了後または1年間が終わる時点で、保護者の皆様にはアンケート等でご意見を聞かせていただきたいと思います。